



高校生向け就労支援のご案内

厚生労働省委託事業 高校生中退者アウトリーチ事業

ひめじ若者サポートステーションでは、厚生労働省委託事業の公的支援施設として主に若年無業者の方を対象に個々の若者にあった状況に適した社会的・職業的自立支援を行っています。

今回、新たにサポートステーション事業の一環として「高校中退者等アウトリーチ事業」を実施することになりました。在学、進路が決まらないまま高校を中退された方やそのおそれのある方を対象に、ニートの未然防止を図ることを目的として、専門相談員が高校等と連携の下、校内でのキャリア形成支援及び自宅訪問し就労個別相談を実施します。本事業の概要は以下のとおりです。

アウトリーチ(訪問支援)事業とは

高校等との連携を下に、進路のきまっていない高校中退者に対し自宅等への訪問支援(アウトリーチ)を実施し、学校教育から地域若者サポートステーションへの円滑な誘導を行い、切れ目ない支援を通じて早期の自立・進路決定を促す事業である。

事業の目的とは

現在地域若者サポートステーションは全国100箇所、高校生を対象としたアウトリーチ事業は全国60箇所。その背景としてニート状態の若者の数は81万人(15歳~39歳)となり、特に進路が決まらないまま高校を中退するとニート状態に陥りやすく、年齢を重ねてもその状態から抜け出しにくいという実態をふまえ、若者の早期の段階から支援を行いニート状態になることの未然防止を目的としている。

対象者

高校在学中の方、または高校中退後概ね1年以内で進路が決まっていない方

提供できること

- ・在校生を含めた早期からの支援がニート化の未然防止につながる
- ・長期欠席者等への個別的・継続的なフォローや訪問支援が可能
- ・在校生を対象とした、専門性と豊富な経験に基づく実践的キャリア教育プログラムの提供

ひめじ若者サポートステーションとつながるメリット

- ・キャリアコンサルタント・心理カウンセラー等による個別相談【復学・進学・就労等】
- ・自立支援プログラムへの誘導(就労体験・コミュニケーションスキル)
- ・保護者への支援【セミナー・個別相談等】
- ・支援対象者の状況やニーズ等に応じた各種専門機関へのリファラー



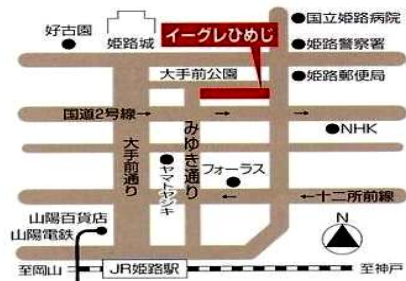
本事業は、あくまでも学校・教員の方が生徒との関わりを中心であり、就労相談の予防策として「サポートステーションのアウトリーチ事業」という機能を活用、または情報の1つとして使って頂きたいと思っております。また、今回の事業は特に高校生・高校中退者に重点を置いて実施されます。学校への訪問相談・出張セミナーも実施しております。ぜひ当事業をご活用ください。



ひめじ若者サポートステーション

開所時間(月~土) 10:00~18:00
休館日 第3月曜・日・祝・年末年始
TEL 079-222-9151
FAX 079-222-9152

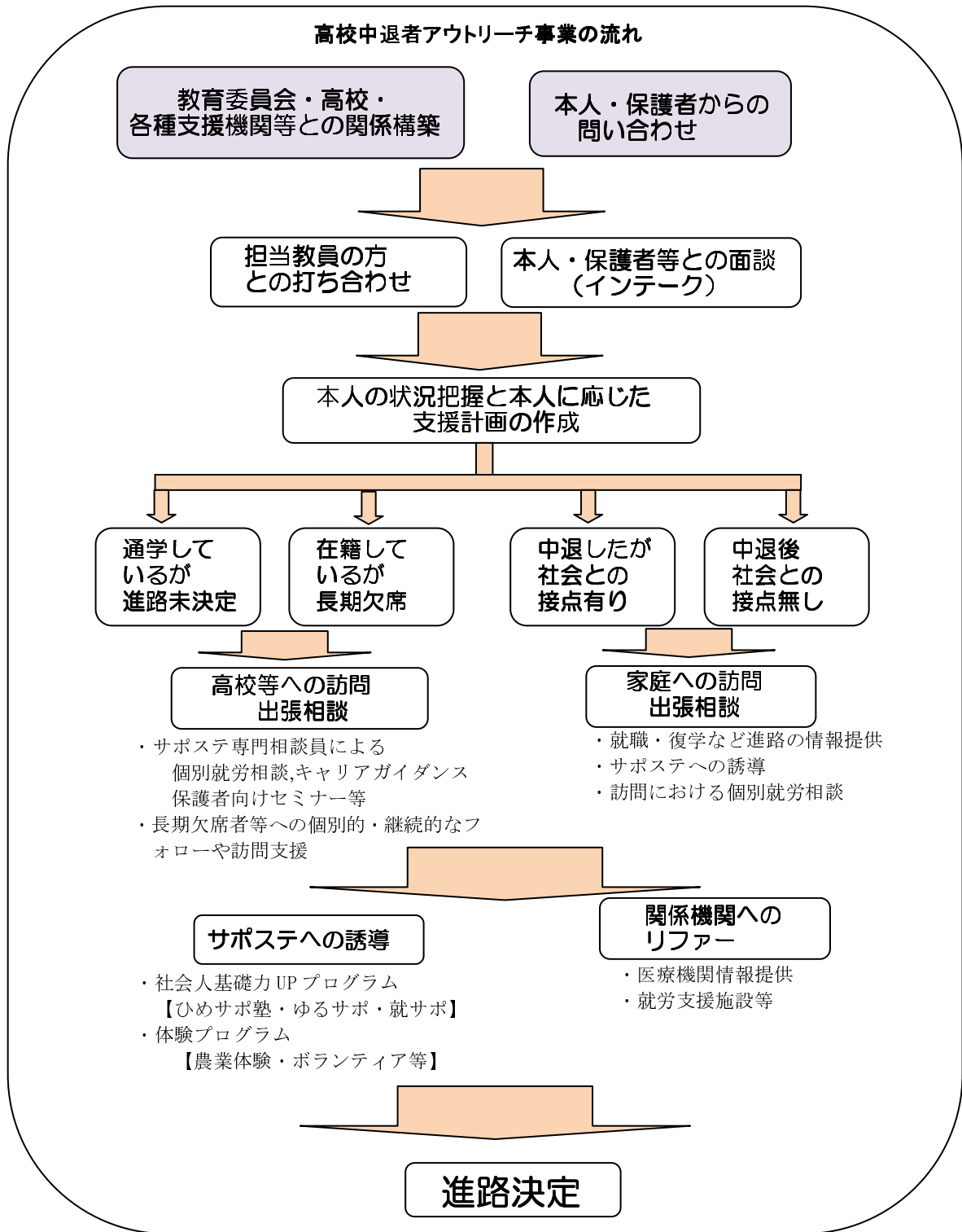
〒670-0012 姫路市本町 68 番 290
イーグレひめじ 1 階





高校生向け就労支援

高校中退者アウトリーチ事業の流れ



注意事項

- ① ご本人の状態を把握して、訪問できるかどうかを判断します。
- ② ご本人の状態に合わせて、連携している相談窓口をご紹介しますことがあります。
- ③ 相談員の判断により、以下の場合支援を中止することがあります。その場合は、本人・家族・相談員の心身の安全を配慮して、医療機関、精神保健福祉センター、市町村等の専門知識を有する方々との連携を行います。
 - ・ 支援途中に本人の疾病や病状、症状が悪化する恐れがある場合
 - ・ 自傷行為、自死観念が強く訪問によりその状態が悪化する恐れがある場合
 - ・ 故意による訪問相談員への身体暴力や持ち物等への損害があった場合
 - ・ 本人・家族・相談員の心身の安全が脅かされた場合
- ④ キャリア相談等、相談にかかる費用は発生しません。
- ⑤ 面談の際、個人情報保護方針を明確にし、承諾をいただいた後面談を行います。